

議会だより

たかねざわ

4

April.2023
No164

ずっと住んでいたいね。



3月定例会

令和5年度一般会計当初予算 社会経済活動の本格的な正常化へ

第419回議会定例会のあらまし

定例会は、3月2日から15日までの14日間で開催しました。
議案は、副町長の選任同意、固定資産評価審査委員会委員2名の選任同意、条例制定3件、条例の一部改正12件、令和4年度補正予算、令和5年度当初予算、陳情3件、議員発議のほか、最終日に追加提案1件を審議しました。
一般質問は6名が行いました。(関連記事P13~P19)



令和5年度 町政運営基本方針&予算編成

当初予算は、SDGsの理念のもと、町の未来を左右する大切な「今」と位置付け、地球温暖化に歯止めをかけるため、脱炭素ビジョンを策定し、カーボンニュートラルへの取組を町民の皆さまと推進していくこと、行政のデジタル化や災害時の防災拠点として、町民の暮らしが高まる庁舎整備を進めることを大きなテーマとして、新たな礎を築き上げてまいります。

さらに、「地域経営計2016後期計画」に掲げた「子ども・教育・生涯学習分野」、「健康・サポート分野」、「魅力・活力分野」、「環境・社会基盤分野」、「安全・安心分野」、「マネジメント分野」の目標達成に向け、今なすべきことを見極め、決断力を発揮して、まちづくりを推進してまいります。



SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

令和5年度当初予算 各会計別 総括表

予算項目	令和5年度	令和4年度	伸び率
一般会計	102億1000万円	102億円	0.1%
国民健康保険特別会計	24億5037万円	25億4408万円	△3.7%
後期高齢者医療特別会計	3億1593万円	3億2380万円	△2.4%
介護保険特別会計	23億7608万円	23億1698万円	2.6%
宝積寺駅西第一土地区画整理事業特別会計	2094万円	8179万円	△74.4%
〔公営企業会計〕			
水道事業会計	8億5914万円	8億6211万円	△0.3%
下水道事業会計	13億4952万円	13億8171万円	△2.3%
合計	175億8200万円	177億1050万円	△0.7%

※ 公営企業会計の予算額は、収益的支出額+資本的支出額で記載しています。
※ 表中の金額は1万円未満を切り捨てているため、合計額が一致しません。

Contents

- 第419回定例会 …… 2
- 令和5年度予算特集 …… 4
- 常任委員会審査 …… 8
- 委員会の中間報告 …… 10
- 全員協議会 …… 12
- 一般質問 …… 13
- 若手農業者と議員とのカフェ・ド・ギカイ …… 20
- 突撃インタビュー 遠藤 碧さん …… 24

表紙写真
第35回高根沢町観光写真コンテスト
「たかねざわの風景」部門
推薦『蜂の巣みたい』
遠藤由加里さんの作品

一般会計の預金と借金は？

基金 (預金)		地方債 (借金)	
基金名	令和5年度末 見込額	区分	令和5年度末 現在高見込額
財政調整基金	5億8338万8000円	総務	48億3820万0000円
減債基金	4億8195万4000円	民生	170万9000円
都市計画施設整備基金	7億6422万0000円	衛生	526万4000円
地域福祉基金	2064万7000円	農林水産業	4億0947万9000円
庁舎整備基金	16億6700万0000円	商工	4000万0000円
小山文化スポーツ振興基金	420万9000円	土木	2億4246万0000円
学校施設整備基金	8億2137万0000円	消防	5億0242万8000円
松谷正光ドリーム基金	847万5000円	教育	12億9228万2000円
その他4基金 (地域づくり推進・企業立地促進・ 森林環境譲与税・土地改良事業)	2億0784万2000円	災害復旧	949万3000円
国際交流推進基金	3919万9000円	合計	73億4131万5000円
印紙等購買基金	200万0000円		
合計	46億0030万4000円		

※総務債には臨時財政対策債45億6314万円が含まれています。臨時財政対策債は、国が後年度の地方交付税で全額措置することになっていますが、地方債の返済は必要になることから、減債基金などに一定程度の残高を確保しておく必要があります。

水道事業給水条例の一部改正

改正理由
民法等の一部を改正する法律が令和5年4月1日から施行されることに伴い、本町においてもこれに準じ、所要の一部改正をするものです。

改正内容
○給水装置の新設等の申込手続きの追加
他の土地に設備を設置し、または他人が所有する設備を使用しなければライフラインの継続的給付を受けることができないときは、継続的給付を受ける必要な範囲内で、他の土地に設備を設置し、または他人が所有する設備を使用することができます。

施行日
令和5年4月1日

副町長の選任

國井隆弘氏の選任に対し、同意しました。



國井氏は、3月まで栃木県経営管理部長の要職にあり、県との調整役も期待されます。

副町長の仕事とは？

副町長の仕事は、町長の補佐、職員の担任する事務の監督、町長の職務代理に加え、政策および企画について指揮監督を行います。

固定資産評価審査委員の選任に同意

○齋藤孝三氏(4期目) 任期 令和5年6月10日
〜 令和8年6月9日
○阿久津正道氏(3期目) 任期 令和5年4月25日
〜 令和8年4月24日

固定資産評価審査委員の仕事とは？
公平・中立な立場から固定資産課税台帳に登録された「価格」が、適正に評価されたものであるかどうかについて審査を行います。

人権擁護委員の推薦に同意

○糸井鉄夫氏(新任) 任期 令和5年7月1日
〜 令和8年6月30日
人権擁護委員の仕事とは？
地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していく活動を行います。

子育て



一時保育拡大事業費
232万円

公立保育園（のびのび・にじいろ保育園）で実施している一時保育の開始年齢を、生後6か月から生後2か月に早めることにより、子育て環境を充実させます。

【主な事業費の内容】
○見守りセンサー等購入
213万円



一時保育を利用する
福島 利恵さん・陽乃香ちゃん

長男が1歳のときに第2子を授かり、妊婦健診などの際に一時保育で長男を預かってもらいました。迎えに行くと、担当の保育士が、保育時の様子を詳しく教えてくれるので、とても安心です。

現在も安心して長女を預けることができ、とても助かっています。

スポーツ



元気あっぷハーフマラソン大会
事業費 450万円

休止していた、日本陸連公認レースのハーフマラソン大会と長距離走大会を再開します。

コロナ対策を講じ、安全安心な運営により、スポーツの力で魅力ある町を目指します。

【事業費の内容】
○大会交付金 450万円
(新型コロナウイルスの影響で、令和2～4年度は開催できなかったため新規事業の扱い)



参加歴20回を超える
北島 貞二さん

コロナ禍の影響で中止になっていたこの大会が、4年ぶりに開催されるのは、とても嬉しいです。

小・中・高校生たちが一生懸命に走る姿も楽しみです。この大会で自信を付け、郡市対抗駅伝や各大会で、町を代表する選手として走っている姿に感動を覚えます。

健康



後期高齢者歯科健康診査
事業費 41万円

後期高齢者の口腔機能低下を予防し、健康の保持を図るため、前年度に75歳・80歳・85歳に到達した方に対し、歯科および口腔機能の検査を行います。

【主な事業費の内容】
○歯科健康診査委託 31万円



歯科医師の
高津戸 昭さん

お歳を召すことにより、お口の中にも虫歯や歯周病だけでなく、嚥下障害等の機能低下が生じます。

検診を受けることにより適切な指導、治療を受けて下さい。健やかな毎日の一助となれば幸いです。

農業



所蔵：高根沢町観光協会

新規就農者育成総合対策
事業費 2400万円

新たに経営を開始する「認定新規就農者」に資金を助成します。

また、経営発展のための機械・施設等の導入を支援します。

【助成内容】
○経営開始支援額：150万円/年
○就農後の経営発展支援額：最大750万円（経営開始支援交付対象者は上限375万円）



トマト生産者の
小池 英行さん

農業は、やりがいがあります。何を作るか？ 何が売れるのか？ トレンドが変化中、アンテナを高くし自分の工夫で未来が開かれます。

米作りだけでなく、穀類、豆類、野菜、果物など、いろいろな生産に取り組み、食糧自給率をあげていくことが大切だと感じています。

都市整備



仁井田駅前駐輪場設置
事業費 143万円

仁井田駅前の駐輪場に屋根がないため、雨天時の利用者の利便性向上に向け、屋根付きの駐輪場の設計を行います。

【事業費の内容】
○設計委託等 143万円



仁井田駅前で食堂を営む
荒井 順偉さん

現在の駐輪場は屋根がついていないため、特に悪天候のときには、子どもたちが大変な思いをしている様子を目にしています。

屋根が付くことによって、濡れることなく雨ガッパを着たり脱いだり出来、交通安全面においてもいいことだと思います。

5年度予算の目玉事業に 町民の率直な声は！

令和5年度新規事業の中でも、特に8つの事業をピックアップしました。その事業内容とその事業に対する町民の期待や感想、ご意見を掲載します。

安全・安心な暮らしの実現と
住み続けたいと思える
町づくりに向けて





全議案の採決結果

第419回定例会

町民の負託に応えた各議員の賛否!!

上程された議案&概要 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退場：退 ※神林秀治議員は議長のため採決に加入りません。	採決結果											議決結果	関連ページ		
	菅谷英夫	小池哲也	野口昌宏	澤畑宏之	佐藤晴彦	加藤章	齋藤武男	横須賀忠利	小林栄治	神林秀治	森弘子			野中昭一	阿久津信男
人事案件															
副町長の選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	同意	P3
令和5年度予算															
一般会計	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	×	○	×	可決	P4,5,6
国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	可決	-
後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	可決	-
介護保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	可決	-
下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	可決	-
陳情審査															
日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全保障を求める陳情を「閉会中の継続審査」とすること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	継続審査	P8
動議（議会中に議員から提案される議事進行上の予定以外の発議）															
発議第3号（ちよっ蔵広場の指定管理の調査）をまちづくり常任委員会に審査を付託することを求める動議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	退	可決	-

※ 賛否の分かれた議案のみを掲載しています。



議会最終日は、各議案の委員長報告、討論、採決、議案審査に集中する各議員

議案に対する議員の主張

賛成・反対討論
令和5年度一般会計予算

賛成討論 小林栄治議員
内容 少子化対策やゼロカーボンシティへの取組、プロモーションを高めるウェブサイトのリニューアル、新規就農対策の助成、健康増進を図る施策、新庁舎の建て替えの準備など、町の活力を増進させようとするもので、積極的な予算編成に賛成。

反対討論 森弘子議員
内容 学校給食費は、令和4年度から保護者の経済的負担軽減と子育て支援の充実を図るため、減免を実施してきた。しかし、令和5年度は食材等の高騰から値上げが実施される。またマイナンバー運用管理費は、マイナンバー制度を普及させる補助金で令和5年の秋には、現在使われている健康保険証を廃止してマイナンバーカードへ一体化させる予算に反対。

新庁舎



新庁舎整備事業費 3981万円

新庁舎を整備するため「新庁舎整備基本構想」および「新庁舎整備基本計画」を策定します。また、新庁舎の整備計画に必要な測量調査等を実施します。

【主な事業費の内容】
○庁舎整備基本構想・基本計画策定支援委託等 3915万円



庁舎整備検討委員の栗橋 幸子さん

庁舎の老朽化で、緊急時の防災センター機能に不安を感じていましたが、いよいよ新庁舎建設へ具体的な動きがスタートし、ほっとしました。防災は無論ですが、利便性や先を見据えた機能等を備え、デザイン性よりローメンテナンスで環境に優しい庁舎を期待します。

環境



ゼロカーボン関係計画策定事業費 1249万円

2050年脱炭素社会の実現のため、町の現状把握・分析、将来設計、脱炭素シナリオ等の施策・指標に関する構想（ビジョン）を策定します。

【主な事業費の内容】
○脱炭素ビジョン策定委託 1227万円



保健委員の本庄 賢子さん

温暖化が問題とされている近年、桜の開花も今年は1週間近く早かったですね。これも、気候の変化の影響があるのではないのでしょうか。私たちにできることは小さなことかもしれませんが、その小さなことが未来への第一歩につながるのだと思います。

安全・安心



街路灯整備事業費 1619万円

水銀街路灯の老朽化に伴い、街路灯維持組合のLED街路灯更新・新設事業に対し、初期費用の一部を補助します。

【助成内容】
○LED街路灯への建て替えまたは新設事業
○費用の1/2を助成
○102,000円/1基



商店街で写真館を営む齋藤 勝美さん

LED化を待ち望んでいました。明るい照明になれば、町全体も明るくなり、雰囲気も良くなります。商店街にも活気が増し、魅力が生まれてきます。夜遅くまで灯りがともされているので、防犯面での効果も期待でき安全安心につながります。

まちづくり常任委員会 審査報告

議会上程された32議案のうち14議案、2陳情、1発議が当委員会に付託され、審査が行われました。

令和4年度 一般会計補正予算

主な歳入補正

普通交付税

9701万円

財政調整基金繰入金

△1億0656万円

主な歳出補正

庁舎整備基金への積立金 1億5009万円

防災重点農業用ため池緊急整備事業実施計画 作成委託 450万円

主な質疑

庁舎整備基金の目標金額は



築60年の役場庁舎

Q 庁舎整備基金の目標額は設定しているのか？

A 企画課長

基本計画が策定されていないため、庁舎整備基金の目標額は設定していないが、現在の16億円では不足すると思われるため、年度末など機を見て積立していく。

令和5年度 一般会計当初予算

主な歳入

町税

42億4049万円

地方消費税交付金

6億5000万円

地方交付税

10億5000万円

基金繰入金

8億2112万円

主な歳出は予算特集(P4~6)に掲載

主な質疑

ブランドイメージ予算は少額だが

Q ブランドイメージ向上予算が少額だが、今後町のブランディングは？

A 企画課長

宇都宮大学と協定を結

条例制定・改正

個人情報保護法施行条例の制定

情報公開条例の制定

情報公開及び個人情報保護審査会条例の制定

公文書管理条例の一部改正

使用料及び手数料条例の一部改正

水道事業給水条例の一部改正

一刻も早い解決のために、国・県が進める様々な取り組みに賛同する必要があるとの理由により、賛成多数で採択。

「民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情」

委員会審査結果 特定の宗教に対して、議会が判断すべきものではないとの理由により、全員一致で不採択。

「日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情」

委員会審査結果 米軍基地に関する状況を調査してから結論を出すべきとの理由により、全員一致で継続審査。

「拉致被害者問題解決に関する陳情」

委員会審査結果

条例改正

○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

○国民健康保険条例の一部改正

○墓地条例の一部改正

○土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の一部改正

委員会採決の結果

すべての議案が、全員一致、または賛成多数で承認されました。



第419回定例会 くらしづくり 委員長報告全文

くらしづくり常任委員会 審査報告

議会上程された32議案のうち13議案が当委員会に付託され、審査が行われました。

令和4年度 一般会計補正予算

主な歳入補正

民生費国庫補助金 1135万円

民生費県補助金 △1258万円



主な歳出補正

老人福祉費

△1231万円

児童福祉総務費

△1465万円

予防費

△7000万円

主な質疑

保育士の処遇改善を

Q 民間保育園等補助で、保育士の賃金値上げの対応を担当課で確認しているのか？

A 子育てみらい課長

各保育園から提出された賃金台帳等の資料をもとに確認している。



んでおり、大学生の協力を得て若者の視点から調査研究し、本町の効果的なブランドイメージを構築していく。



タグラインで町のイメージアップ!

早急な大雨対策を

Q 市街地の住民は大雨のたびに浸水被害に怯えており、早期の対応が必要だが、どの程度の期間で雨水対策は実施できるのか？

A 都市整備課長

現地調査等により令和5年度内に基本計画を策定する。6年度以降に詳細設計を実施するなど、事業化できるよう取り組んでいく。

主な歳出は予算特集(P4~6)に掲載

主な質疑

就学援助費の早期支給は

Q 中学入学の際には多額の費用がかかる。早めの就学援助費の支給は？

A 学校教育課長

入学前に必要な費用であるため、転出しない前提で、3月に支給できるよう配慮している。

阿久津小 学童保育の待機児童への対応は

Q 利用者が多いため入所できず待機する場合の対応は？

A 子育てみらい課長

たから学童保育所が3月に開所することから、そちらへの入所を促している。車での送迎を行う。



マイナンバーカードの医療機関での利用状況は

Q マイナンバーカードと保険証の一体化が進んでいるが、町内で利用できる機関は？

A 住民課長

町内では2月時点で、病院が5か所、歯科医が5か所、薬局が7か所となっている。

議会には果たすべき役割がある 議会・議員活動を明文化



議会活性化特別委員会の調査報告全文



オンラインセミナーを受講

① 調査の目的
当委員会の目的は、議長から諮問を受けた次の検討課題について、今後の議会の取組みに反映できるように、調査研究を行い、議長に提言するものです。

【議長からの検討課題】
① 通年議会の導入
② 議会・議員活動のルール化
③ 議決事項の追加
④ 議会ネット中継
⑤ 議会基本条例の検討

⑥ 議会運営・活動の評価
⑦ 議員による町民相談会

2. 調査内容
検討課題の着手順と重要度について協議し、最初に「議会・議員活動のルール化」と「議会基本条例の検討」の2項目を同時に調査研究していくこととしました。

① 町民の代表として議会のあるべき姿や議会基本条例の基本理念・位置付けなどについて協議し、議員としての資質や政策形成能力の向上や町民への発信力の強化につながるものを作成していきます。

② オンラインセミナーを受講し、他自治体の例を参考に条

制定の意義や定義、必要性などについて学びました。

③ 足利市の議会基本条例を参考に、各条文の文言について項目ごとに検討していきます。

3. 調査のまとめ
「議会・議員活動のルール化」については、議会議員政治倫理条例の改正が行われ、議員が遵守しなければならない内容に、新たに5項目が追加されたことにより、一定の成果としました。

「議会基本条例の検討」については、他の先進事例や研修を参考に、高根沢町らしい議会運営の最高規範となる条例の制定に向け、現在、様々な角度から検討を続けているところであり、まもなく素案が完成する予定です。その他の検討課題については、今後着手順に従い検討していきます。



第57代議長 神林 秀治

2月1日の臨時議会で議長を選出

この度、高根沢町議会議長に就任させていただきました。その職責の重さに身の引き締まる思いでございますが、決意を新たにし、さらなる町政の発展と町民福祉の向上に誠心誠意努めてまいります。

さて、社会・経済に大きな影響を及ぼしたコロナ禍も、5類感染症への移行により、日常を取り戻す重要な転換点を迎えており、今後は、ウィズコロナの下での経済回復を一層推進していかねばなりません。

また、住民ニーズや地域課題が多様化・複雑化する中であって、住民の多様な意見を反映しながら合意形成を行う場である議会には、これまで以上にその重要な役割を果たすことが求められます。町民の皆様の負託に的確に対応しながら、常に町民の視点に立って、高根沢町の未来を切り拓くことが、私たち議会議員の使命であります。

町民の皆様から信頼される議会を目指すとともに、活力と魅力ある高根沢町を創り上げていきたいと思っておりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

土地利用の見直し・自治会加入対策



常任委員会日常調査中間報告全文



1. 調査の目的
町の安定した発展を図るためには、土地利用の見直しが緊急の課題であり、本町にとってどのような土地利用が望ましいか、調査研究を進めて町に提言をしていきます。

2. 調査内容
令和4年8月17日と11月21日、都市計画法と高根沢町都市計画マスタープランについて、都市整備課の説明を受け、課題となっている土地利用の見直しの勉強会を行いました。

3. 調査のまとめ
行政手続きなど法令や計画等を確認し、現在の町の状況を理解することができました。

今後は、駅周辺整備事業を中心に地域住民の声を聞いて、実態を把握し、引き続き調査研究を進めていきます。

1. 調査の目的
住みよい地域のためには、自治会が大きな役割を担っています。しかし、自治会加入者の退会が増加していることから、脱退についての原因究明と今後の自治会の在り方を調査研究し、町に提言をしていきます。

2. 調査内容
令和4年8月31日、町自治会連合会役員と懇談会を開催し、自治会脱退についての原因調査と今後の自治会の在り方を協議しました。

3. 調査のまとめ
自治会加入者のメリットなどを考慮し、自治会連合会との連携を密にし、宮パス（宇都宮市の自治会連合会が主体となり、店が協賛し、自治会加入者に特典を与える制度）と同様の制度の導入の可否について、調査研究を進めていきます。

学校給食の充実・不登校問題 地域サロンの充実



常任委員会日常調査中間報告全文



1. 調査の目的
学校給食は、児童生徒の健康管理や食育という視点から重要な課題です。現状における学校給食の「食育教育」と築20年を超えている町給食センターの運営上の問題点について、調査研究し町に提言をしていきます。

2. 調査内容
令和4年7月20日、本町の学校給食センターの視察。12月20日、那須塩原市共栄学校共同調理場を視察し、建設における財源や設計、調理場の作業環境、食べ物アレルギーの対応、「食育教育」等を調査しました。

1. 調査の目的及び課題
学校教育に関する調査の一環として、「不登校の問題」を取り上げ、本町における不登校対応の実態を把握し、不登校児童生徒の受け入れ施設である

1. 調査の目的及び課題
町では、高齢になって、住み慣れた地域で健康で生き生きと生活していくために、令和5年度までに「居場所（地域サロン）」を20か所にするよう進めています。

現在は、16か所設置。宝石台「ふれあいサロン」に「こり」の視察を踏まえ、更に増やしていくうえで、担い手の育成や意識醸成、自治会加入者が減少している中、支え合う地域づくりの構築が課題となっています。

1. 調査の目的
「ひよこの家」は築100年を超えており、耐震基準を満たしていないことから、施設の建て替えまたは移転等について今後の課題となっています。

地域サロンの充実
1. 調査の目的及び課題
町では、高齢になって、住み慣れた地域で健康で生き生きと生活していくために、令和5年度までに「居場所（地域サロン）」を20か所にするよう進めています。

町民の声を 町政に！

論戦

目玉は出産育児一時金の増額 物価高騰、給食費は負担増額

2月21日

全員協議会
NEWS

◆ 晨光の会 佐藤 晴彦 議員…………… 14

① 未来の高根沢町の町づくりは

◆ 小池 哲也 議員…………… 15

- ① 新年度予算の目玉事業は
- ② 積極的な自治会支援を
- ③ 防災無線戸別受信機設置希望者への配備は

◆ 齋藤 武男 議員…………… 16

- ① これからの農業振興をどう図る
- ② 東小学校跡地の利活用について
- ③ 空き家対策について

◆ 森 弘子 議員…………… 17

- ① 自治会加入促進の条例制定を！
- ② 道路整備で安心して住める宝積寺市街地に

◆ 小林 栄治 議員…………… 18

① 少子化は町の土台を揺るがす

◆ 野口 昌宏 議員…………… 19

- ① 英語検定料金の助成不実施の理由と今後の見通しは
- ② 持続可能な自治会のあり方について町の見解は
- ③ 指定金融機関における事務手数料有償化はあるのか

※本紙では、の質問を要約して掲載しています。

一般質問って？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。

会議録

会議録は、定例会及び臨時会の終了後、約3ヶ月後に発行しています。図書館中央館で閲覧ができます。また、町ホームページの「会議録検索システム」からご覧になれます。



会議録検索システム

一般質問の動画 YouTube

一般質問の各議員のページにある二次元バーコード、またはYouTubeで「高根沢町議会 第419回」で検索を！DVDは、図書館中央館で貸し出しています。

Facebookもチェック

町議会の情報を分かりやすく、タイムリーに発信しています。ぜひ、この機会にチェックされては、いかがでしょうか。



傍聴者の声



いわはら としゆき 俊行さん (宝石台)

役場議場に入ったのは、小学校の社会科見学以来約三十年ぶり、傍聴は初めてでした。

傍聴させていただき、議会に参加されている皆様、高根沢町の現在、過去、未来と様々な観点から思いを巡らせ、話し合われている事が伝わって参りました。

この議会に臨むにあたり、皆様はどれだけの時間を費やしているのだろうか、町内に企業を誘致する事等が、生活にどの様に関わってくるのか。大人になった今だから考えられる事が多々ありました。

今回、傍聴させていただき、微力ですが、自分なりにこの町のために、出来ることを始めてみようと思います。

<出産一時金の増額>
新 488000円
旧 408000円
80000円の増額となり、これに加算金12000円を加え、総額50万円の支給となる。



小規模特定事業の許可を要する
区域面積の変更
新 500㎡以上3,000㎡未満
旧 1000㎡以上3,000㎡未満

(1) 議案の主な協議事項
2月21日、全員協議会が開催され、第419回定例会に提出予定の議案について、それぞれ各担当課長等からの説明を受け、質疑が行われました。

出産育児一時金の増額
国民健康保険条例の一部改正（令和5年4月より）に伴い、出産育児一時金が増額される。

墓地使用申請者の拡大
高根沢町墓地条例の一部改正によって世帯主以外でも墓地使用許可の申請が可能となる。

土砂埋め立て規制
高根沢町土砂等の埋め立て等に関する条例の一部改正によって、不適切な土砂等の埋め立てを防止するため、規制がより厳しくなる。

A 学校教育課長
保護者の増額負担は小学校300円、中学校400円で、毎月の負担金は小学校3300円、中学校4400円となる。

Q 学校給食費保護者負担額の増額は？
物価高騰に伴う学校給食費保護者負担額の増額は？

A 学校教育課長
給食費の負担増額は物価高騰に伴う学校給食費保護者負担額の増額は？

Q 法人税の伸びは
法人町民税は伸びているか？

A 税務課長
個人、法人町民税の決算は、令和元年度をピークに減っている状況にある。

Q 町のプロモーションは
令和4年度まであった「とちぎの星を活用したプロモーション事業」は、令和5年度の予算にないが？

A 企画課長
令和5年度は、今までのプロモーションをいかに活用していくか、宇都宮大学の学生と研究する事業を行う。

Q 令和5年度高根沢町一般会計予算
企画課長より当初予算附属書をもとに説明があり、質疑が行われました。

Q 基金の積み増しはあるか？
基金について積み増しの考えはあるか？

A 企画課長
阿久津中学校の改修や新庁舎の建設に大きな財政出動が見込まれる。事業費の規模を算出した上で、補助金や地方債、起債のバランスを見ながら積み増しをしていく。

Q 基金の積み増しはあるか？
基金について積み増しの考えはあるか？

A 企画課長
阿久津中学校の改修や新庁舎の建設に大きな財政出動が見込まれる。事業費の規模を算出した上で、補助金や地方債、起債のバランスを見ながら積み増しをしていく。



(2) 町新庁舎整備基本構想(案)に係るパブリックコメントの実施
パブリックコメントの意見募集は3月中旬に終了する。その結果については、6月定例会前の全員協議会で説明する。

(3) 町地球温暖化対策推進実行計画及び気候変動適応計画
町の事業として計画し、具体化していく。

(4) 児童発達支援センターの整備
事業については運営実績のある法人を対象に公募制をとるが、令和5年6月の段階で事業所を決定できるかについては未定。



問新年度予算の目玉事業は

答【町長】新庁舎整備とゼロカーボン計画



一般質問の動画はこちら！

小池 哲也 議員

予算

2つ目はゼロカーボン関係計画策定事業。町全体の温室効果ガス削減に係る基礎情報の収集や分析、将来推計などを通して「脱炭素ビジョン」の策定を進める。

町民の意見をいただきながら、新庁舎整備の指針となる基本計画の策定を進める。

1つ目は新庁舎整備事業。分散している課の集約やバリアフリー化、スマート公共サービス、自然エネルギーの活用と高効率化、災害時の防災拠点として十分な機能を備えることを目指す。

町長

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、新年度は積極的に事業を展開すべき。特に力を注ぐこととしている事業は何か？

特に力を注ぐ新年度事業は



4年ぶりの開催となるか？
元気あっぷハーフマラソン大会

コロナ5類への移行後の展開は

町長

各種事業の復活を望んでいる町民の声もあるが、今後の展開は？

コロナ5類への移行後の展開は

町長

コロナが5類へ移行するにあたり、積極的に支援をすべきだと思いませんか？

積極的な支援が必要では

転入者への加入促進チラシ配布、自治会間の情報共有や視察研修、集会所整備に係る町補助等、町としてできる範囲での側面的支援に取り組んでいます。

町長

令和2年3月に区長制度が廃止されたが、どのような支援を行ってきたのか？

これまでの支援は

問積極的な自治会支援を
答【町長】継続して側面的支援に取り組む

自治会の活動は、行政が指導・主導するものではない。地域の方々の期待を受けて、自治会事業の復活や新規事業の展開に取り組むことは、まさに自治会の活動そのもの。町は、5類移行後も、自治会活動に寄り添いながら、継続して側面的支援に取り組む。

町長

難聴地区や避難行動要支援者などには、無償で貸与している。

希望する世帯に配備すべきでは

家の中では防災無線が聞き取れないとの声を耳にする。希望する世帯には、防災無線戸別受信機を配備すべきと思いませんか？

町長

希望する世帯には、有償で購入ができる仕組みを構築したい。

希望する世帯には、有償で購入ができる仕組みを構築したい。



防災無線戸別受信機



会派代表質問・晨光の会

未来展望

問未来の高根沢町の町づくりは

答【町長】事業の選択と集中を図る



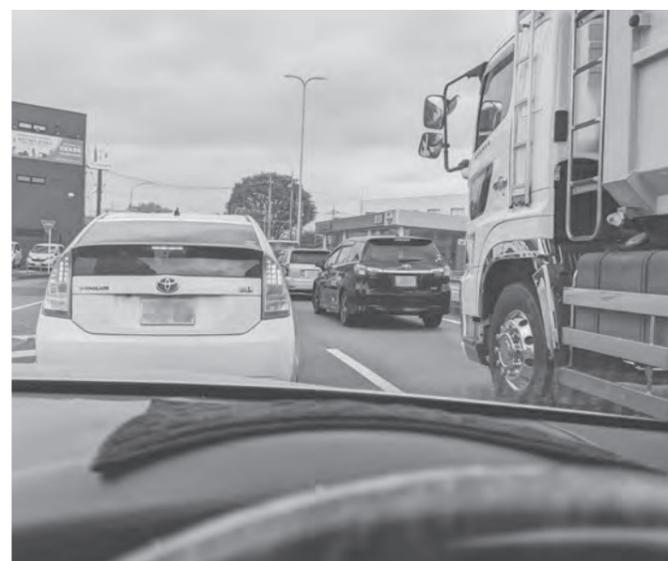
一般質問の動画はこちら！

佐藤 晴彦 議員

町長

町の財政計画や財源計画は、今後どのような考えを持って進めて行くのか？

町の財政計画は、財政の健全性を保ちつつ、経済状況や社会情勢を勘案しながら見極めていく。今後、財源の根幹の町税は、生産人口の減少に



今朝も、人々の経済活動が始まる。

生産人口の減少により町税減収は避けられず

町長

本町の財政計画は、財政の健全性を保ちつつ、経済状況や社会情勢を勘案しながら見極めていく。今後、財源の根幹の町税は、生産人口の減少に

歳出における政策的な支出は、地域経営計画との整合を図り、優先順位の高い事業から取り組み、国県の補助金や町債等の特定目的に活用できる財源の歳入を見込みつつ、予算編成をしている。

町長

デジタル社会

行政手続きのデジタル化やスマートシティ・スマート農業などの様々な事業を確立し、取り組みの見える化や財源確保につなげてはどうか？

町長

地域経営計画では、町の将来に向けてデジタルの推進を掲げており、



デジタルの象徴
スマホは生活の必需品化

町長

企業は国内回帰をチャンスと捉え、土地利用の見直し検討や開発行為、企業誘致などを官民共同で行えるプロジェクトチームを作り、人口増加・就労機会確保、魅力向上・税収増加などにつながるような取り組みをしてみてもいいか？

デジタル化は、費用対効果を見極めて、行政サービスの向上や業務の効率化のための手段として、デジタル技術を導入することであり、その必要性や有用性を検討し、対象となる事業に効果的に活用して行く。

町長

国への要望活動

現在、町は、土地利用の見直しや開発行為、企業誘致につながる町有地を有していないので、現時点で、町がプロジェクトチームを立ち上げる考えはない。民間からの開発等の要請があれば、内容によって判断して行く。人口増加、就労機会確保・魅力向上・税収増加などにつながる取り組みについては、地域経営計画を基に進めていく。

町長

河川・都市公園・防災等に関連した財源確保に努めては？

町は計画に基づき、国から配分された交付金の中で事業を行うこととなるため、国への要望活動を行いながら財源の確保に努める。



問 これからの農業振興をどう図る

答【町長】関係者との情報共有を進める



一般質問の動画はこちら！

齋藤 武男 議員



農業の基盤対策は待ったなし
農地の土地改良事業について、16地区で開催した説明内容と参加者の反応は？

A 町長

7月から8月にかけて、地域農業を推進するため実行する「人・農地プラン」に関し、懇談会を開いた。

認定農業者や農事組合長、農業委員などの方に限定し、103人の参加を得た。

この懇談会では、地区ごとの担い手数や集積状況などの情報を提供し、「見える化」した集約図を確認、地域農業の状況を共有し、土地改良事業についての現状、考え方、補助内容などを説明した。



本町の誇れる水田風景を守りたい

地域の合意形成が何より大事

Q

今後、土地改良事業を推進して行くため、どのように取り組んで行くのか？

A 町長

第1回目の「人・農地プラン懇談会」と時期を合わせ、アンケート調査を実施。188人からの回答を分析すれば、「地域の農業を守り、持続的に

発展させるためには、何よりも、草刈り・泥上げ・維持管理などの保全管理を地域が一体となって進める必要があるのではないかととの考えに至っている。

これは、新型コロナウイルス感染症などの影響により、地域のコミュニティの希薄化と農業者の高齢化や後継者不足が進み、基本的な農作業である保全管理が重荷になって、個人対応では既に限界にきている状況が垣間見えるからである。

そのため、地域が一体となった保全管理の体制づくりに向け、多面的機能支払交付金制度を活用した保全活動の広域化についての調査研究、関係機関との協議、農家との情報共有などを次年度以降進めていく。



マーケットの注目を惹く米粉製品

米粉の普及は、主食米の転換になりえるか？
主食米からの転換を図る米粉用米の生産振興に向けた調査研究に取り組むべきではないか？

A 町長

米粉をめぐる状況は、世界的な小麦の不作に加え、ウクライナ危機の長期化による供給懸念などが要因となって、輸入小麦の価格が高騰しており、注目され始めている。

よって、本町の農業再生協議会においても、ビジョンの中で、米粉用米については、需要の増加に応じた生産者の確保に取り組みとともに、生産コストの削減を図っていくことを取組方針としている。

自治会加入の促進

Q

那須塩原市では、「自治会活動の促進に関する条例」を令和4年4月1日に施行。自治会活動に関する基本理念と市民や自治会などの役割を規定し、更に栃木県宅地建物取引業協会と協定書を結び、住宅入居者への情報提供や加入を促す取り組みを実施している。

A 町長

自治会加入促進の主体は、自治会であり、各自治会において話し合い、対応すべきもので、町は側面的支援を行う考えであり、条例は制定しない。

自治会パスポート

Q

自治会連合会や商工会と協力し、自治会加入者に対し、自治会会員の優待制度として、宇都宮市の「宮PASS」やさくら市の「さくらPASS」の取り組みを参考に、自治会加入の促進を取り組んではどうか？

A 町長

自治会加入促進のため、自治会会員が協力店舗等で割引などの様々なサービスを受けられる優待制度として、宇都宮市自治連合会では「宮PASS」、さくら市長会では「さくらPASS」を実施している。県外においても実施している優待制度は自治会連合会などが実施主体となっている。町自治会連合会においても実施されることがあっても、町として実施する考えはない。

問 道路整備で安心して住める

答【町長】一斉には財政上不可能



通学路の安全対策

Q

阿久津小・中学校の児童・生徒が利用する通学路は、どの道路も狭く歩道と車道の区別がないため、保護者からは安全策が求められている。特に、道路整備計画では、あいさつ通り（阿久津小学校東側道路）は中長期の整備路線になっている。

なぜ短期整備路線に設定できなかったのか。

また、通学路の安全対策をどう考えているのか？

A 町長

宝積寺市街地に計画している道路を一齐に整備することは、町の財政上からも不可能である。短期整備路線として位

置づけているのは、国道408号や宝積寺駅西口へ接続する「都市計画道路宝積寺西通り、西駅前通り」、宝積寺駅西第一地区から国道4号への「宝積寺南通り」、JR宇都宮線の東西をつなぐ「町道119号線跨線橋」となる。

町道363号線は、運転者の車道と路肩の視認性を高めるための「外側線の引き直し」、谷口病院西側の町道311号線と町道361号線の交差点部は、運転者安全確認を促すための「停止誘導線の設置」を計画し、令和5年度に対策工事を実施する予定である。



通学路であるのに、白線がすっかり消えている役場西側道路



阿久津小学校東側道路にはあいさつ通り（12m）が計画されているが？

問 自治会加入促進の条例制定を！

答【町長】側面的支援を行い、条例制定はしない



一般質問の動画はこちら！

森 弘子 議員





英語検定料金の助成不実施の理由と今後の見通しは

【教育長】令和6年度実施に向けて制度構築を進めたい



一般質問の動画はこちら！

野口 昌宏 議員

教育

Q 令和4年9月議会から実施したい旨の答弁をいただいたが、令和5年度予算に組み込まれなかった理由と、令和6年度に実施できる約束をいただけるのか？

A 教育長
英語検定料金の助成については、英語能力向上に資するものにとらえ、令和5年度実施に向けて準備を進めてきたが、事業成果に関する検討や事業費の財源に関する問題等をさらに整理する必要がある、実施にいたることが難しかった。

令和6年度の実施に向けては、入念に検討を重ね、予算に反映できるように制度構築を進めてみたい。

Q 英語検定料金の助成実施の見通しは

A 町長
町では子どもが健やかに育ち、学び、安心して子どもを育てることができ

少子化は町の土台を揺るがす

【町長・教育長】更に子育て支援の充実を目指す



一般質問の動画はこちら！

小林 栄治 議員

少子化

Q 本町の少子化対策

A 町長
町では子どもが健やかに育ち、学び、安心して子どもを育てることができ



目線にはいつも子どもたち



Q 自治会退会者の増加

A 町長
自治会は地域コミュニティの核を担っているが、加入率の低下によって、今後活動の持続が困難になる可能性がある。町として、自治会の負担軽減のため回覧依頼の廃止等を思料している。

Q 現状の自治会の有様を町はどのように理解しているか？

A 町長
自治会は地域コミュニティの核を担っているが、加入率の低下によって、今後活動の持続が困難になる可能性がある。町として、自治会の負担軽減のため回覧依頼の廃止等を思料している。



持続可能な自治会のあり方について町の見解は

指定金融機関における事務手数料有償化はあるのか

Q 現状の自治会の有様を町はどのように理解しているか？

A 町長
自治会は地域コミュニティの核を担っているが、加入率の低下によって、今後活動の持続が困難になる可能性がある。町として、自治会の負担軽減のため回覧依頼の廃止等を思料している。

Q 指定金融機関による会計業務を行う上で今後の課題は？

A 町長
現状では、公金払いにおいてバーコード決済などが広まりつつあり、公金収納手続きのデジタル化の推進が、指定金融機関と本町との共通の課題となっている。

Q 高齢者対応に向けた関係機関との連携は

A 町長
防災や高齢者見守りは社会福祉協議会等の関係機関と協力して取り組まなければならない課題であり、自治会の負担軽減の観点から、自治会から相談があれば、一緒に仕組みづくりをしたい。

Q 高齢者への防災上の対応について、自治会は社会福祉協議会などと連携する必要があると考えるか？

A 町長
防災や高齢者見守りは社会福祉協議会等の関係機関と協力して取り組まなければならない課題であり、自治会の負担軽減の観点から、自治会から相談があれば、一緒に仕組みづくりをしたい。



時代に即した対応を

Q 指定金融機関の有償化

A 町長
本年1月の新聞報道にあつたようだが、指定金融機関との間で事務手数料の有償化を検討しているのか？

Q 指定金融機関の有償化

A 町長
本年1月の新聞報道にあつたようだが、指定金融機関との間で事務手数料の有償化を検討しているのか？



赤ちゃんは未来の宝物

Q 人口減少は社会活力の低下を招く

A 町長
大きなプロジェクトを達成する時には、プロジェクトチームの編成が必要であり、人口減少対策に講じる各課横断的な連携が必要と考えるがどうか？

Q 人口減少は社会活力の低下を招く

A 町長
大きなプロジェクトを達成する時には、プロジェクトチームの編成が必要であり、人口減少対策に講じる各課横断的な連携が必要と考えるがどうか？

若手農業者と議員とのカフェ・ド・ギカイ

るとよい。農地水（現在は「多面的機能支払交付金事業」）の取り組みがあるが、書類作成が必要となる。町職員OBに頼むとよい。

村上 面積が大きく、野芝焼きが一日では終わらないので、2日位に増やして欲しい。

大森 果樹の剪定枝の処理に時間がかかる。燃やす日を設けて欲しい。

議員 時代の変化に伴って、変える必要がある。規模が拡大しているのので、野芝焼きは検討のため防除協議会につないでみる。

■耕作放棄地

山本 規模を拡大するために、高齢化で離農した人の名簿や地図が欲しい。

議員 土地改良区の理事がいるので、その役員に相談するとよい。

議員 時代の変化に伴って、変える必要がある。規模が拡大しているのので、野芝焼きは検討のため防除協議会につないでみる。

田代 高齢者が3町歩の畑地化申請をしてリタイアしたいと思った時に、3町歩を元の水田に戻せないのが現状である。

議員 コメの消費が落ちている。国策としても畑地化を進めているが、他の作物に変えたとしても元の水田に戻せるかがわからないのが大きな問題。



小川 高齢者が増え重労働が難しくなってきた。20年後には担い手が少なくなり、土地が耕作されず余るような状況になるのでは。

議員 これからは、農地の保全、耕作放棄地をどうしていくのが問題になってくる。

■補助事業

岩本 いちご農家の3代目で、パイプハウスが老朽化している。建て替えの負担が大きく、新規就農や規模拡大には補助金はあるが、設備更新の際にも補助金が欲しい。

議員 パイプハウスの補助はあるが、更新に対して補助はない。今後対応すべき問題なので、町に要望していく。

村上 最近、資材高騰だが、生産物価格は上がっていないので、厳しい。頑張っている人へ援助をして欲しい。

議員 付加価値を付けた販売をして所得向上につなげてみては。

山本 他県でヘーゼルナッツ類を育てている。

議員 農協から補助金等の通知（畑地化促進事業）があったものを参考にしながら検討してみてもいい。

■4Hクラブ

小川 クラブでは、町からの補助（10万円）で、町内園児や学童に無償で収穫体験教室や他の地区協議会との交流を行っているが、今の補助金額だと、さつまいもの苗を買って、ほぼなくなってしまう。その他のイベントにも参加して、ブースを出してもっとPRしたい。その経費を補助して欲しい。

議員 同年代の農業従事者や他地域との交流は大切なので、素晴らしいことである。

4Hクラブの活動は幅広い



ベジマルシェの開催（駅前広場）



酒米づくり



でっか！[さつまいもの収穫]



楽しいな！[さつまいもの定植]

※4Hクラブとは、将来の農業を支える若い農業者が集まった集団。Haed(頭)、Hand(技術)、Hart(心)、Health(健康)の頭文字をとったもの。高根沢町では、15人のメンバーが加入し、多方面で活躍している。



今後の農業経営の展望

議員 町と土地改良区は別の組織だが、町へ話はしていきたい。

土地改良区の担当役員に相談してみるのも一つ。土地改良区の人とつながりを持つとよい。

小川 土地改良区との連携を深めたいので、フォローして欲しい。

新しくアスパラの栽培をはじめようとした時に、排水が悪く問題があった。排水設備の修理をお願いしたら自腹で修理してくれと言われた。

議員 各地区の担当役員に相談してみてもどうか。釜ヶ淵土地改良区は石を集めておいて、何かの工事の際に資材として活用している。

小川 土地改良区に入っている所とない所がある。なぜ、除外地があるのか。地図と一致しない。出口がない所もある。実際の場合へ行って、確認して欲しい。

議員 各地区に出入りしている。また、田んぼから出る石の処理に困っている。

小林 水路に壊れている所があり、伝えても修繕してくれない。

議員 今後の土地改良の必要性が重視されている。町では、町内を16地区に分けて昨年懇談会を実施しているが、若い方の意見を聴きたいと思う。

■地域共同作業

村上 水路にたまった土を掘さらいしなければならぬが、高齢化で対応が難しい。負担が大きいく、インフラ整備が課題。

議員 掘さらいは人が集まらない。役員に相談す

若き農業戦士にエールを！



小川智也さん 小林功汰さん 岩本健太郎さん 山本真吾さん 田代裕紀さん 村上尚成さん 大森俊太郎さん



内は、大字（地区）と主作目

現在の課題

町議会では、町民と議員が対話をしながら課題の共有と解決に向け、検討をする「カフェ・ド・ギカイ」を開催しています。今回の参加者は、町青少年クラブ協議会（4Hクラブ）のメンバーである若手農業者の7名です。

2月8日役場にて、議長はじめ議会まわりの常任委員会を中心とした議員10名と「農業」について意見交換を行いました。

どうなる？
どうしたい？

これからの農業



若手農業者と議員が交互に座り フレンドリートーク

田代 私たちは、農協だけに頼らない。新たな販路も自ら行っているが、町でも加工業者などを見つけてやすい状態にしてくれら、ありがたい。

議員 農協だけに頼るのではなく、自分の商品に値段をつける方法も大事。

村上 県全体で推している物が米といちごと梨、牛乳で偏っているので、アスパラなどの他の作物にも注目して欲しい。

議員 益子町では観光の一環として、バナナとパインナップルを栽培し、農家が園芸作物の補助ももらって、成功している。

村上 栃木県は東京までの輸送コストがあまりかからないので、その強みを活かした販路開拓を

行って欲しい。

議員 行政による販路確保が重要。以前、上三川町では、減反政策が始まった時に、町が、いの一歩に首都圏農業の販路体制を作って、所得を上げる方法を取った。

■ 土地利用



村上 花岡・伏久付近は、住宅が建てられない土地

である。マニーも来るので、耕作放棄地があれば、住宅や公園などに転用できるなど、土地利用の見直しができる。子ども連れ家族が住んでも、すぐ側で農作業を身近に感じることができ、食育や将来の農業従事者を育てるためにも役に立つ。

議員 土地利用は都市計画法に基づいているものである。今後、町に



~~~~ カフェ・ド・ギカイを終えて ~~~~

最後に、議員(農業経験者)が、「時代は進んでいるのに私がやっていた頃と農業の考え方が全く変わっていない。農業は『守る』のではなく、今は『攻める』時代になってきている。新しいことにチャレンジする人を助けなければならない。」と発言しました。若手農業者の「私たちは農協だけに頼らない。」の言葉が、とても力強く、印象に残りました。

町へ提言・要望しました

今回の内容をまちづくり委員会で審議し、全員協議会に諮り、意見交換された中から、3月28日、町長に提言3件、要望1件を提出しました。

■ 提言3件

- ① 町内一斉野芝焼きの複数日実施
- ② 高根沢町園芸作物推進支援事業費補助金の対象施設の拡充(更新施設も対象に)
- ③ 高根沢町青少年クラブ協議会補助金の充実

■ 要望1件

圃場の状態に関する土地改良区への要望が多く、町から町内の土地改良区に、意見があったこと、その意見に丁寧に対応することを申し伝えて欲しい。



提言・要望全文

参加者(若手農業者)へのアンケート結果

- カフェ・ド・ギカイに参加して
  - ①参加してよかった(5名) ②参加しなればよかった(0名)
  - ③どちらでもない(0名) ④無回答(1名)
  - ★理由 同業者の意見も知ることができた。勉強になった。
- 高根沢町は、農業をしやすい町だと思いますか。
  - ①農業しやすい町(4名) ②農業しづらい町(0名) ③わからない(2名)
  - ★理由 いろいろな補助もあり、いいと思う。
- これからもずっと高根沢町に住み続けようと思いますか。
  - ①思う(6名) ②思わない(0名) ③わからない(0名)
  - ★理由 農業を営んでいるから。住みやすいから。
- その他ご意見を自由に記入してください。
  - ・今年答えた内容が、「一年間でどれだけ達成した」の報告があると嬉しい。
  - ・高齢化により、田んぼの土地利用が心配です。
  - ・これからも定期的に開催してください。本日はありがとうございました。



前163号特集記事 (P16~19に掲載)



回答書の全文

子育て世代と議員とのカフェ・ド・ギカイ 提言に対する回答

あなたの声は届いたか？

昨年、11月10日に開催したカフェ・ド・ギカイから出された、子育て世代の声を議会としてまとめ、12月8日に町長に提出していた提言に対する回答が、3月6日、議長に届きました。

期待した回答は得られたのでしょうか。暮らしの中で直面する様々な課題が町民の声で改善されていく、そんなまちづくりを議会も推進していきます。

| 項目       | 提言要旨                                    | 回答要旨                                                                                 |
|----------|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 公園       | ①駐車場の整備<br>②遊具や設備の整備<br>③樹木や芝などの適切な維持管理 | ①車での来園は想定していない<br>②修繕不能な場合は、新設等可能な限り対応<br>③樹木や草等お気づきの際は、都市整備課へ連絡を                    |
| 道路       | 狭く危険な道路の整備計画と歩行者の安全確保                   | ・危険個所の合同点検を毎年度実施<br>・「町通学路安全プログラム」を活用し、危険個所の把握や対策の充実に取り組む                            |
| 通学路の安全対策 | 交通指導員等の見守り体制の強化                         | 引き続き関係機関で相互に連携・協力を図りながら活動を進める                                                        |
| 行政手続き    | オンライン化の積極的推進                            | 既にマイナポータル上で子育てに関する14手続きは可能。水道の開栓・休止の手続きを含め、検討中                                       |
| 子育て支援制度  | 制度としてあるものを必要な時に利用できるよう充実を図ること           | ・インフルエンザ予防接種は、生後6か月以上13歳未満の1回目・2回目の助成額を1,000円から2,000円に引き上げる<br>・一時保育の対象年齢を生後2か月からに拡大 |
| 学童保育     | 利用者の状況に応じた面積の確保                         | 令和5年度に「たから学童クラブ」が開設<br>令和6年度にさらにもう1か所の学童施設整備を計画                                      |
| その他      | 子育て支援施策の充実と本町の他市町より優れた施策の周知強化           | より一層の情報発信に努め、子育て世代の皆さんの声に耳を傾けながら、支援施策の充実を図っていく                                       |



町に届けたい声がありますか？ 町民に寄り添う議会でありたい。次はあなたの出番です！



# 広報委員の突撃 インタビュー あなたの声を町政に

## 思いは遥か世界 にむかって!

∞プロフィール∞

令和5年1月3日、町民ホールで「二十歳の集い」が開催されました。その際、実行委員長を務められたのが遠藤碧(あおい)さんです。コロナ禍の中、前年の夏から仲間と共に準備し、見事にこの式典を成功させた遠藤さんにインタビューしました。

|       |                  |
|-------|------------------|
| お住まい  | 光陽台              |
| 進学先   | 立命館大学経営学部 2年生    |
| 社会活動  | 栃木・沖縄交流促進会議 会長秘書 |
| 趣味    | 読書 バスケットボール      |
| 好きな言葉 | 「報恩謝徳」           |



### 二十歳の集い

**Q** 実行委員長をされた感想は？

**A** 前年の夏から月1回の会議をもちました。対面とオンラインの併用は、思うように意見がまとまらず苦労しました。でも生涯学習課の方のアドバイスや実行委員同士の団結で無事に終えることができました。



実行委員長として挨拶

**Q** 実行委員を希望したきっかけは？

**A** 阿久津中学校で生徒会活動をした経験があり、二十歳になった時にぜひ実行委員長をやってみたいと思っていました。

### 飛躍郷愁

**Q** 二十歳の集いのテーマを「飛躍郷愁」とした理由は？

**A** この式典に集った皆さんが、将来に向けて羽ばたいて欲しいということと、これからの長い人生の中で、どこにいたとしても、この式典が故郷を思い出さすきっかけになれば、との思いから「飛躍郷愁」という言葉を選びました。

### 報恩謝徳

**Q** 今後の目標や夢は？

**A** 私は今までたくさんの方たちから多くの恩をいただきました。恩を忘れないということとは人間としてとても大切なことだと思います。私はこの恩を、自ら行動していくことでお返ししたいと考えています。そしてたくさんの人に笑顔を送ることができたらと思っています。

### 社会貢献活動

**Q** 具体的にはどのようなことで恩返しをしたいと考えていますか？

**A** 沖縄の宮古島でアルバイトをしたことがきっかけで、高根沢町の寺内さんが、沖縄と栃木とを結ぶ交流活動をしていることを知り、今はその交流促進会議の会長秘書をしています。

具体的には、元氣あっぷむらで沖縄物産展を開いたり、宮古島や沖縄本島で水産加工やヤギ農園での作業などで、地元の方たちとさまざまな交流を通じた活動を行っています。



玉城沖縄県知事とともに

**Q** 最後に、高根沢町はどのような町になるとよいと思いますか？

**A** 将来にわたって、子供たちが安心して暮らせる町になるとよいと思います。また、高根沢町と沖縄との交流がもっと深まって欲しいですね。

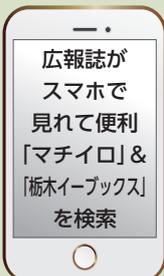
### 取材を終えて

明るくとてもパワフルな遠藤さんに圧倒された感じでした。未来に向かって夢を語る様子は、希望にあふれた新たな社会を創っていく力を感じました。(野口)

### 編集後記

令和5年度目玉事業や、若手農業者とのカフェ・ド・ギカイを特集しました。ご意見・感想など、お便りをお待ちしています。

(下記住所・町議会宛て)



マチイロHP



トチギ  
イーブックスHP